



ふくい
ベンチャー創出プロジェクト
Fukui Venture Creation Project

学生起業のご紹介

ふくい産業支援センターでは、県内学生等で創業を目指す方を応援する「学生ベンチャー・チャレンジ応援事業」を実施しています。今回は、この事業で応援している学生起業家の活動をご紹介します。

オンライン塾事業に挑戦



KOGE塾

代表 古家一隆一郎さん
(福井大学 4年生)

創業のきっかけ

現在福井大学4年生の古家一^{こげいち}さんがビジネスを立ち上げるきっかけは1人の学生との出会いでした。その子は部活動に注力しており、塾に通いたいが帰宅の時間が21時を越える生活スタイルで塾に通うことを諦めざるを得ませんでした。そのような学生を支援したいという想いから、古家一さんは既存の塾では対応することが難しい22時以降に授業ができ、かつ自宅で学べるオンライン学習塾を立ち上げました。

グループ学習で学習効果を高める

授業はiPadとZOOMを利用したオンライン学習で、全国に向け、主に中高生に数学と英語の学習支援を行っています。オンラインではありますが、対面授業同様、生徒とコミュニケーションを取りながら進めていきます。

通常こういったオンライン塾は個別で指導することが多いのですが、KOGE塾ではグループ指導で行っています。ライバル意識を促し切磋琢磨し合える環境を作ることがねらいです。古家一さんは個別オンライン授業の経験もあるそうですが、グループ指導の方が、学習効果が上がるそうです。特に、古家一さんがメインターゲットにおいて



無駄の無い授業
KOGE塾
ON-LINE SCHOOL

いる「部活動を頑張っている学生」には元々ライバル意識がある人が多い

ことから特に効果的とのこと。さらに、集客面でもグループ学習の方が、口コミが広がりやすい傾向があるとのことです。

集客はインターネットで

全国の生徒を対象としているので、集客はホームページとSNSが中心です。更新は自分で行いますが、ホームページの作成や広告の運用などは、創業前から交流のあるホームページ業者に協力をいただいているとのこと、人とのつながりの大切さを感じているそうです。

現在は補助金の支援を受けながら事業を軌道に乗せようと奮闘している古家一さんですが、3年後には事業として独り立ちする計画です。新型コロナウイルス感染症の流行を経てZOOMなどのオンライン授業に抵抗がなくなった世代に向けた新しいサービスとして成長が期待されます。

古家一さんの声

事業を起こしたと言ってもWebサイト構築の費用や集客費用に苦戦していました。そこでこの制度を利用して、費用が大きいWebの構築や集客の費用に充てさせてもらいました。学生なので資金繰りが難しい中のこの制度は非常に助かりました。申請の段階からかなり手厚くサポートしてもらいました。手続きが苦手な僕でも安心して申請することが出来ました。

本事業を活用した学生ベンチャー達

今回の事例のほかにも、以下のような事業を創業する際に活用されました。

- SNSマーケティング事業 (高校3年生)
- 古着のネット通販事業 (大学4年生)
- 医療者向け教育事業 (大学中退)
- ウェブ動画制作事業 (大学3年生)
- ウェブ制作事業/ポータルサイト運営 (大学3年生)

学生ベンチャー・チャレンジ応援事業をご活用ください

ふくい産業支援センターでは、県内で創業を目指す学生等(在学中もしくは卒業、中途退学されて1年未満の方)の皆さまに、創業に必要な経費を助成することで若者のチャレンジを応援しています。利用条件は右記のとおりです。

多くの方の利用をお待ちしています(利用には、所定の様式による申請および審査が必要です)。

【**限度額**および**助成率**】 助成率10/10 (上限95万円)

【**助成対象経費**】 事務所賃借料、事業運営費

【**募集期間**】 随時募集しています

詳しい条件等は、募集のホームページをご参照ください。

お問合せ先

公益財団法人ふくい産業支援センター
新産業支援部 ベンチャー・Eビジネス支援グループ
TEL 0776-67-7411 FAX 0776-67-7439
募集ページ https://www.fisc.jp/foundation/s_challenge/

